



はじめに

このスタートアップガイドでは、Cisco Nexus 1000V のコンフィギュレーション ファイルの作成方法を紹介し、データセンターでコンフィギュレーション ファイルの設定と使用に着手できるようにシステムに関する十分な情報を提供します。

この「はじめに」では、このマニュアルの次の点について説明します。

- 「対象読者」 (P.ix)
- 「参考資料」 (P.ix)
- 「マニュアルの構成」 (P.x)
- 「表記法」 (P.x)
- 「関連資料」 (P.xi)
- 「マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート」 (P.xii)

対象読者

このマニュアルは、次のような経験と知識を持つネットワーク管理者とサーバ管理者を対象としています。

- 仮想化の知識
- VMware ツールを使用した仮想マシンの作成と vSwitch の構成



(注) VMware vNetwork Distributed Switch の知識は必要ありません。

参考資料

Cisco Nexus 1000V の設定を行う前に、次のマニュアルを参照して十分に理解しておくことを推奨します。

- 『Cisco Nexus 1000V Port Profile Configuration Guide, Release 4.2(1)SV1(4a)』
- 『Cisco Nexus 1000V Software Installation Guide, Release 4.2(1)SV1(4b)』
- 『Cisco Nexus 1000V VEM Software Installation and Upgrade Guide, Release 4.2(1)SV1(4b)』 (サーバ管理者)
- 『Cisco VN-Link: Virtualization-Aware Networking』 ホワイトペーパー

マニュアルの構成

このマニュアルは、次の章で構成されています。

章とタイトル	説明
第 1 章「概要」	Cisco Nexus 1000V 製品および機能の概要を説明します。
第 2 章「ソフトウェアのセットアップ」	Cisco Nexus 1000V ソフトウェアのインストール後の設定方法について説明します。
第 3 章「GUI を使用したソフトウェアの設定」	GUI アプリケーションを使用してコンフィギュレーション ファイルを設定する方法について説明します。
第 4 章「CLI を使用したソフトウェアの設定」	CLI を使用してコンフィギュレーション ファイルを設定する方法について説明します。
第 5 章「VSM および VEM の同じホスト上での実行」	Cisco Nexus 1000V ソフトウェアのインストール後に同じホスト上で VEM を設定する方法について説明します。
第 6 章「CLI の概要」	コマンドモード、プロンプト、キーストローク ショートカット、変数、スクリプトなどを含む CLI の使用方法について説明します。
第 7 章「ターミナルの設定」	Cisco Nexus 1000V と通信するために使用するターミナルの設定方法について説明します。
第 9 章「用語リスト」	Cisco Nexus 1000V の実装に関する用語の一覧と定義です。
第 8 章「設定の制限値」	Cisco Nexus 1000V 設定の制限を一覧に示します。

表記法

コマンドの説明では、次の表記法を使用しています。

太字	コマンドおよびキーワードは太字で示しています。
イタリック体	ユーザが値を指定する引数は、イタリック体で示しています。
{ }	波カッコの中の要素は、必須の選択要素です。
[]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
x y z	いずれか 1 つを選択する要素は、縦線で区切って示されます。
string	引用符を付けない一組の文字。string の前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めて string とみなされます。

出力例では、次の表記法を使用しています。

screen フォント	デバイスが表示するターミナルセッションおよび情報は、screen フォントで示しています。
太字の screen フォント	ユーザが入力しなければならない情報は、太字の screen フォントで示しています。
イタリック体の screen フォント	ユーザが値を指定する引数は、イタリック体の screen フォントで示しています。
< >	パスワードのように出力されない文字は、山カッコ (<>) で囲んで示しています。

[]	システム プロンプトに対するデフォルトの応答は、角カッコで囲んで示しています。
!, #	コードの先頭に感嘆符 (!) またはポンド記号 (#) がある場合には、コメント行であることを示します。

このマニュアルでは、注釈および注意に次の表記法を使用しています。



(注)

「注釈」の意味です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。



注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

関連資料

この項では、Cisco Nexus 1000 とともに使用されるマニュアルの一覧を示します。これらのマニュアルは、[Cisco.com](http://www.cisco.com) の次に示す URL で入手できます。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps9902/tsd_products_support_series_home.html

全般情報

『Cisco Nexus 1000V Documentation Roadmap, Release 4.2(1)SV1(4a)』

『Cisco Nexus 1000V Release Notes, Release 4.2(1)SV1(4b)』

『Cisco Nexus 1000V Compatibility Information, Release 4.2(1)SV1(4b)』

『Cisco Nexus 1010 Management Software Release Notes, Release 4.2(1)SP1(4)』

インストール & アップグレード

『Cisco Nexus 1000V Software Installation Guide, Release 4.2(1)SV1(4b)』

『Cisco Nexus 1000V Software Upgrade Guide, Release 4.2(1)SV1(4b)』

『Cisco Nexus 1000V VEM Software Installation and Upgrade Guide, Release 4.2(1)SV1(4b)』

『Cisco Nexus 1010 Virtual Services Appliance Hardware Installation Guide』

『Cisco Nexus 1010 Software Installation and Upgrade Guide, Release 4.2(1)SP1(4)』

コンフィギュレーションガイド

『Cisco Nexus 1000V License Configuration Guide, Release 4.2(1)SV1(4a)』

『Cisco Nexus 1000V Getting Started Guide, Release 4.2(1)SV1(4b)』

『Cisco Nexus 1000V High Availability and Redundancy Configuration Guide, Release 4.2(1)SV1(4b)』

『Cisco Nexus 1000V Interface Configuration Guide, Release 4.2(1)SV1(4a)』

『Cisco Nexus 1000V Layer 2 Switching Configuration Guide, Release 4.2(1)SV1(4)』

『Cisco Nexus 1000V Port Profile Configuration Guide, Release 4.2(1)SV1(4a)』

『Cisco Nexus 1000V Quality of Service Configuration Guide, Release 4.2(1)SV1(4)』

『Cisco Nexus 1000V Security Configuration Guide, Release 4.2(1)SV1(4b)』

『Cisco Nexus 1000V System Management Configuration Guide, Release 4.2(1)SV1(4b)』

『Cisco Nexus 1010 Software Configuration Guide, Release 4.2(1)SP1(4)』

プログラミング

『Cisco Nexus 1000V XML API User Guide, Release 4.2(1)SV1(4)』

リファレンス

『Cisco Nexus 1000V Command Reference, Release 4.2(1)SV1(4)』

『Cisco Nexus 1000V MIB Quick Reference』

『Cisco Nexus 1010 Command Reference, Release 4.2(1)SP1(4)』

トラブルシューティング & アラート

『Cisco Nexus 1000V Troubleshooting Guide, Release 4.2(1)SV1(4a)』

『Cisco Nexus 1000V Password Recovery Guide』

『Cisco NX-OS System Messages Reference』

Virtual Security Gateway マニュアル

『Cisco Virtual Security Gateway for Nexus 1000V Series Switch』

Virtual Network Management Center

『Cisco Virtual Network Management Center』

ネットワーク解析モジュール マニュアル

『Cisco Prime Network Analysis Module Software Documentation Guide, 5.1』

『Cisco Prime Network Analysis Module (NAM) for Nexus 1010 Installation and Configuration Guide, 5.1』

『Cisco Prime Network Analysis Module Command Reference Guide 5.1』

『Cisco Prime Network Analysis Module Software 5.1 Release Notes』

『Cisco Prime Network Analysis Module Software 5.1 User Guide』

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は Really Simple Syndication (RSS) フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

